



2018年10月4日
パーソルキャリア株式会社

オープンイノベーションプラットフォーム「eiicon」と「PR TIMES」 事業会社の新規事業担当者やベンチャー企業向けに 共催イベント『イノベーションを加速させる広報戦略』を開催

総合人材サービス、パーソルグループのパーソルキャリア株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：峯尾 太郎）が運営するオープンイノベーションプラットフォーム「eiicon」 < <https://eiicon.net> > は、株式会社PR TIMES（本社：東京都港区、代表取締役：山口拓己、以下PR TIMES）が運営するプレスリリース配信サービスを提供する「PR TIMES」と共催で、2018年10月18日（火）にイベント『イノベーションを加速させる広報戦略』を開催します。本イベントを皮切りに、「eiicon」と「PR TIMES」は、今後もオープンイノベーションに取り組む企業向けに広報支援を進めて参ります。

■イベント共催の背景と目的

市場の成熟化・グローバル化、消費者ニーズの多様化など、現代企業の競争環境は厳しさを増しています。そのような環境下において、自社リソースのみで新規事業を創出するには限界があり、今オープンイノベーションは企業の生き残りをかけた必須の戦略となっています。しかし、多くの企業がオープンイノベーションに関心を寄せる一方で、その推進においては「対外的な発信をしている」企業はわずか13.8%に留まり、「特に発信していない」「経営計画等PRを目的としていない資料には明記している」と回答した企業は83%にも上っています^{※1}。

※1：経済産業省 2018年6月27日 オープンイノベーション白書（第二版）P.60

そこで、オープンイノベーションにおける企業間の出会いを提供する「eiicon」は、事業共創に取り組む企業のプロモーション支援を行う目的で、2018年6月にオープンイノベーションに特化したプレスリリース配信メディア「JAPAN OPEN INNOVAITON PRESS」 < <https://eiicon.net/about/aboutus/pressroom.html> > を開設しました。そして今回、「eiicon」とプレスリリース配信サービスを提供する「PR TIMES」は、報道関係者に向けた情報発信に関する基本的な知識の啓蒙活動、およびオープンイノベーションにおける有効な情報発信とその重要性に対する周知を目的に、事業会社の新規事業担当者やベンチャー企業向けに共催イベントを実施する運びとなりました。

■イベントの概要 「PR TIMES」×「eiicon」 『イノベーションを加速させる広報戦略』

本イベントでは、オープンイノベーションの取り組み開始期～実践中、また新規事業が立ち上がる流れにおいて、それらを一般に周知していく最適なタイミングや方法についての疑問や、効果的なプロモーション戦略の立て方に関する疑問にお応えします。

当日は、「オープンイノベーション」の取り組みに関する告知のポイント、基本的なプレスリリース配信の仕組みや有効な活用法について知識面と実践面を合わせてお伝えしていきます。

第一部では、広報・プレスリリース配信の基礎的な知識や概念、オープンイノベーションの取り組みを周知させるための実務的な方法、ツールなどを紹介。続く第二部では、実際にPRを戦略的に進めながらオープンイノベーション活動を積極的に実践されている企業に、PR活動におけるハードルや成功の秘訣などについてお話をいただきます。



問い合わせ先 パーソルキャリア株式会社（旧社名：インテリジェンス） 広報部
TEL：03-6757-4266 FAX：03-6385-6134 pr@persol.co.jp

■開催日時・場所

- 【日時】2018年10月18日(木) 19:00~21:30 (受付開始 18:30~)
- 【場所】東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 1F SPACES (大手町駅直結)
- 【対象者】・テーマ業界で共創を検討しているスタートアップやパートナー企業
 - ・新規事業に関わるプロジェクトリーダー、メンバー
 - ・イノベーション部門の責任者、リーダー、メンバー
- 【申し込み】<https://techplay.jp/event/695807>

■当日のスケジュール

【第一部：イノベーションを加速させる広報戦略】

- 19:00~19:10 「PR TIMES」、[eiicon]、SPACES 挨拶
- 19:10~19:30 自社の「オープンイノベーション」の取り組み告知における「コンセプトメイク」方法
登壇：[eiicon] 代表 中村 亜由子
- 19:30~20:00 オープンイノベーションを加速させるプレスリリースの効果的な活用方法
登壇：「PR TIMES」村田 悠太氏

【第二部：有効なプロモーション実践編 富士通のイノベーションのかたち】

- 20:00~20:30 パネルディスカッション
登壇：富士通株式会社 徳永様 / 「PR TIMES」 村田氏 / モデレーター [eiicon] 中村
- 20:30~ ネットワーキング
- 21:00 終了予定

■「PR TIMES」とは

プレスリリース配信サービス「PR TIMES」は、「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」をミッションに掲げ、企業規模や地域を問わず有益な企業情報が流通するプラットフォームづくりを展開しています。2018年9月に利用企業数が2万5000社を突破し、国内上場企業の33.1%に利用いただくなど大企業の利用も進む一方、スタートアップ企業の利用強化も戦略的に進めています。設立2年以内の企業の利用は2018年5月末時点で累計 3,796社（前年同期比1,764社増）と成長を続けています。

■「eiicon」とは

オープンイノベーションプラットフォーム「eiicon」は、「価値ある出会いが未来を創る」をテーマに、オープンイノベーション^{※2}のパートナーを探ることができる、ビジネスマッチングプラットフォームです。企業は、企業情報をはじめとするミッションや、事業成長に必要なリソースなどさまざまな情報を「eiicon」に登録することができます。それらの情報を発信し合い、企業同士が繋がることのできる場が「eiicon」です。

※2：2003年（米）ヘンリー W. チェスブロウが提唱した、「企業内部と外部メディア・技術を組み合わせることで、革新的な新しい価値を創り出す」イノベーション方法論。社内の資源に頼るばかりでなく、社外との連携を積極的に取り入れるべきであるという主張の方法です。

2018年6月には、オープンイノベーションに特化したプレスリリース配信メディア「JAPAN OPEN INNOVATION PRESS」< <https://eiicon.net/about/aboutus/pressroom.html> > を開設し、大企業・スタートアップから地方中小までオープンイノベーションに関する情報・動向がわかる場を設け、共創に取り組む企業のプロモーション支援を行っています。

■株式会社PR TIMESについて < <http://prtimes.co.jp/> >

会社名 : 株式会社 PR TIMES (東証 1 部 証券コード : 3922)
 所在地 : 東京都港区南青山 2-27-25 オリックス南青山ビル 3F
 設立 : 2005 年 12 月
 代表取締役 : 山口 拓己
 事業内容 : プレスリリース配信サービス「PR TIMES」 (<https://prtimes.jp/>) の運営
 オンライン上で話題化を図るデジタル PR の戦略立案・実施
 動画 PR サービス「PR TIMES LIVE」 (<https://prtimes.jp/live>)
 「PR TIMES TV」 (<https://prtimes.jp/tv>) の運営
 カスタマーリレーションサービス「Tayori」 (<https://tayori.com/>) の運営
 タスク管理ツール「Jooto」 (<https://www.jooto.com/>) の運営
 スタートアップニュースメディア「THE BRIDGE」 (<http://thebridge.jp/>) の運営、等

■パーソルキャリア株式会社について < <https://www.persol-career.co.jp/> >

パーソルキャリア株式会社は、パーソルグループの「リクルーティングセグメント」中核会社として、転職サービス「doda」やアルバイト求人情報サービス「an」をはじめとした人材紹介、求人広告、新卒採用支援等のサービスを提供しています。2017年7月より、株式会社インテリジェンスからパーソルキャリア株式会社へ社名変更。グループの総力をあげて、労働・雇用の課題の解決を目指します。

■「PERSOL (パーソル)」について < <https://www.persol-group.co.jp/> >

パーソルは、2016年7月に誕生した新たなブランドです。ブランド名の由来は、「人は仕事を通じて成長し(PERSON)、社会の課題を解決していく(SOLUTION)」。働く人の成長を支援し、輝く未来を目指したいという思いが込められています。

パーソルグループは、人材派遣サービスの「テンプスタッフ」、転職サービス「doda」やアルバイト求人情報サービス「an」をはじめとし、ITアウトソーシング、設計開発にいたるまで、国内外の幅広い企業群で構成されています。グループのビジョンである「人と組織の成長創造インフラへ」を実現するために、労働・雇用の課題の解決に総合的に取り組んでいます。